●アニメージュコミックス

笛吹伝説(ブローバー)	山田ミネコ
影—シャドウ—(ブローバー)	山田ミネコ
ドクターレイクの休診日(ブローバー)	山田ミネコ
クレイジー・ドリー(ブローバー)	山田ミネコ
東の空からファンタジア	めるへんめーかー
ペンギンカフェ①～③	山田ミネコほか
時の墓標	浅川まゆみ
パンドラの惑星	道原かつみ
ノリ・メ・タンゲレ	道原かつみ
キャワ・キャット・キャン	道原かつみ
ゼリービーンズ	ふくやまけいこ
緑の世紀①～②	真乃呼
あい♡らぶ・わあるど	なにわ♡あい
沙の悪霊	飯田耕一郎
アリオン①～⑤	安彦良和
幻魔大戦①～④	石森章太郎
新幻魔大戦①～②	平井和正 石森章太郎
H₂O Image ①	藤原カムイ
夢幻紳士	高橋葉介
メディウム①～④	高橋葉介ほか
鏡の国のリトル	かがみ凹あきら
サマースキャンダル	かがみ凹あきら
LOVE! LOVE!アミィ♡	みやすのんき
天翔けるセールスマン	仲由佳雄
レディス♥アン	早坂未紀
潮風の子どもさ	竹尻タカ子
美少女まんがベスト集成①	和田慎二ほか
アミィ♥ラブル♥マイ 美少女まんがベスト集成②～③	早坂未紀ほか
ペアペアライサンダー①～③	聖悠紀
黄金の戦士	聖悠紀
忍者キャプター①～②	聖悠紀
ぶらっとバニー①～②	吾妻ひでお
好き！すき!!魔女先生	吾妻ひでお
魔法使いチャッピー	吾妻ひでお
5000光年の虎	石川賢
桃太郎地獄変	石川賢

各定価450円　大好評発売中!!

ANIMAGE COMICS AC ANIMAGE COMICS 58

ARION アリオン 5

アリオン 5

安彦良和

安彦良和

徳間書店
AC-58

マンガっていうのはとても
むずかしいものでした。

悩いものしらずで、ろくろくストーリーの見通しも立てずに描き始めちゃったのが5年と少し前。300枚位と思っていたのに、なんと1000枚以上の「大長編」になってしまいました。主人公の顔はコロコロ変るし、あちこちで失敗はするして、本当に終始冷汗ものでしたが、なんとかおしまいまで来られたのはまるで奇跡のような気がします。

気長におつき合いして下さった編集さん。いつも励まして下さった読者の方。——みなさんのおかげです。長い間どうもありがとう。

アニメージュ コミックス58
アリオン⑤

昭和60年1月10日　初版発行
著者　安彦良和
発行者　尾形英夫
印刷所　大日本印刷株式会社
発行所　株式会社徳間書店
〒105 東京都港区新橋4—10—1

落丁・乱丁の場合はおとりかえいたします

雑誌　47810—63

定価 450円

ANIMAGE COMICS

ARION

アリオン 5

安彦良和

アリオン5

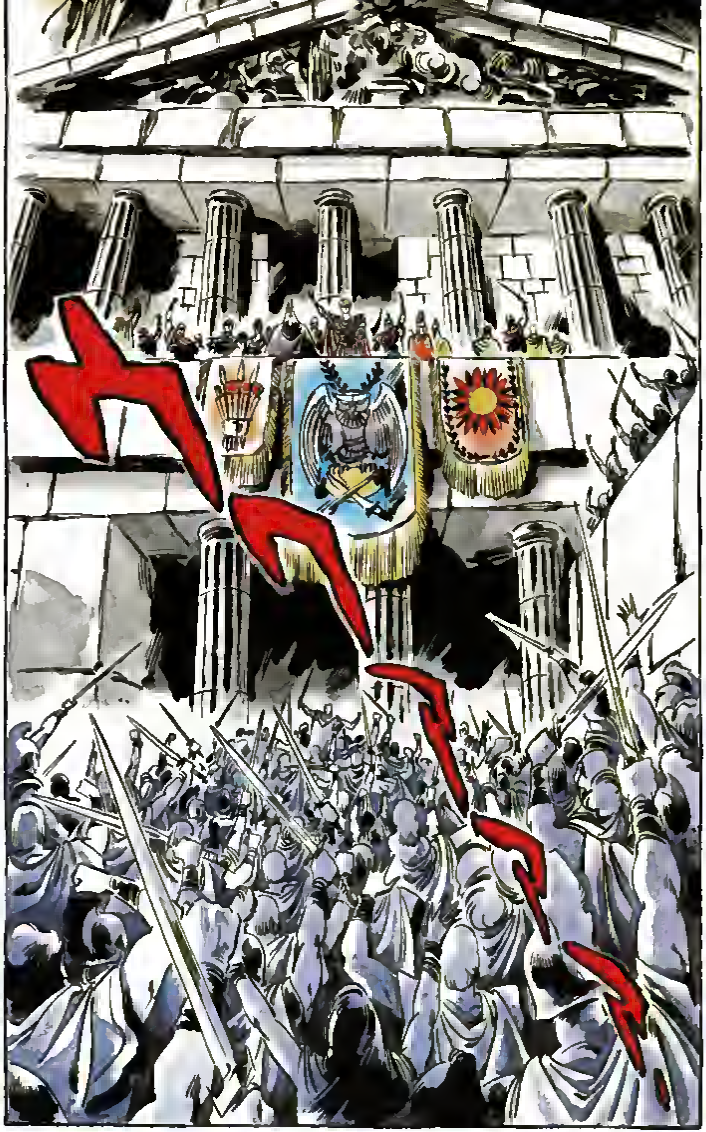
安彦良和

アニメージュコミックス 58

アリオン 5

安彦良和

SECT XXII　万煙の谷

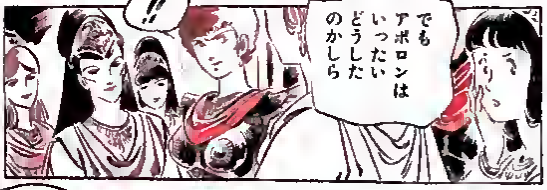


ワアアアー
オリンポスの
軍勢達よ!!
聖なる神の意にそむき永くオリンポスに敵対してきたポセイドンとその一党は駆逐された!!
アテナに祝福を!!
ゼウス様バンザイ
バンザイ!
アテナバンザイ

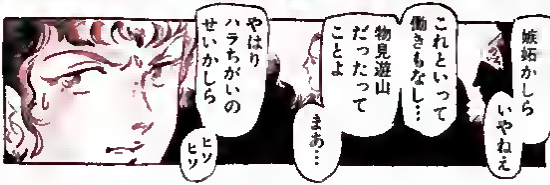
神の意で
示されたのだ
神は
永遠に
このオリンポスと
勇敢なる
我々戦士を
守護し
たまふ
アテナに
勝利の
冠を!!
アテナは軍神の
誉れに値しよう
勝利の
陣をしいた
ピレウスの
岩頭に
アテナの
栄光を
たたえて
神殿を築き
かの地には
〝アテナの丘〟の尊称を
さずけよう!!
おめで
とう
アテナ!!
あ
ありがとう
アフロディーテ
ナナナ

ファァァ…!!

おうらやましい
あやかりたいものですわ
万余の殿方を意のままに御して敵を打ちすえるなんて…
おまけにこの大モテ…
ほんとうによくおやりでしたこと…
いいえ とても過ぎた光栄ですわヘラ様
それよりアレースのことが


!!
でもアポロンはいったいどうしたのかしら

そういえば見えませんわね
せっかくのめでたい日というのに
どうかと思いませんこと?


嫉妬かしら
いやねえ
これといって働きもなし…
物見遊山だったってことよ
まあ…
やはりハラちがいのせいかしら
ヒソヒソ

ほう…
似合うじゃないかレスフィーナ
すっかり見違えてしまうこりゃおどろいた
みじめな小間使いのころとはえらいちがいだ
シンデレラさんいっちょうあがりってとこかな
いいよ
レスフィーナ
さあおめしがえがすんだら出る所へ出るんだ
どこへ？
もちろんアテナの檜舞台へさ!!

いやだといってもしょうがないなにしろアテナはキミの前の御主人だし
ハラちがいとはいえ僕のかわいい妹だ
晴れの日に札をかいて痛くないハラまで
採られたくはないからな
大丈夫
あれでも一応は女だ
とって喰うなどとは…
……
……
……

あそこだ

オリンポスともポセイドンとも一線を画してあそこにたてこもってもうひさしいがさすがのゼウスも手を出しかねている…

あの岩棚の上がアルカディア一族の砦だ

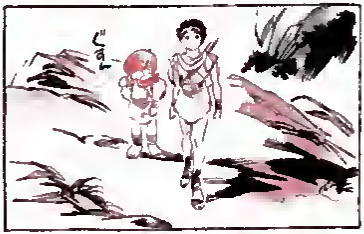
彼らの信奉するアルテミスという女神がゼウスの琴線には騎楽まんとみえる……

アルテミスはすでに亡いが後を統率しているのはリュカオーンという名の主だ
その者に会い私の口添えを伝えて助力を乞うがよい

びえええ
泣くなっつーてるだろ！
ったくも～!!
しかたがないな
ギドはいかにも目立つ一緒というわけにはな
ギドと私はこのまま北へいく
ぐしぐし
くれぐれもエリヌースの者どもにつけねらわれているということを忘れるな
うん…
は…はい!!
ほお
見事に化けたな
それなら誰もおまえとは気づくまい
なにか…？
しょうがないけどサルートアークなんだっ！
えっ？ばれてる？
ではな
アリオン

リュカオーン王は
ヘンクツな男だが
おまえには
今もっとも
必要な協力者だ
力になって
くれるはず
わかりました
じゃ…な
あなたも気をつけて
プロメテウス!!

……
……
……ん


ぐすん

……
セネカ

上首尾を
祈っているぞ
いずれまた
オリンポスで
会おう

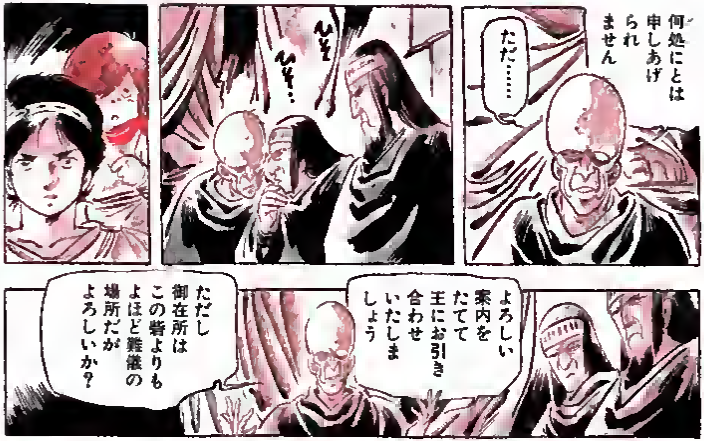
なぜ
だろう
あの人
プロメテウス

ずうっと
以前から
知っていた
ような
気が
――する…

なんだって
獅子王の使いの者だぜ!?
たしかだな?!
よし
そのまま待て

ハア?
ハア?
すごい
警戒だナア…
これじゃ
ゼウスの軍隊だって
手が出ないわけだ
ガラ
ガラ
ヒイ
ヒイ
もう
ダメ
へえ…
ガラ
ガラ
なんだ
子どもか
獅子王も
かわった使いを
よこすものだ

お話は
いかにもわかりました
しかし
残念なことに
王はこの砦に
在居しては
おりませぬ
と……
いうと？

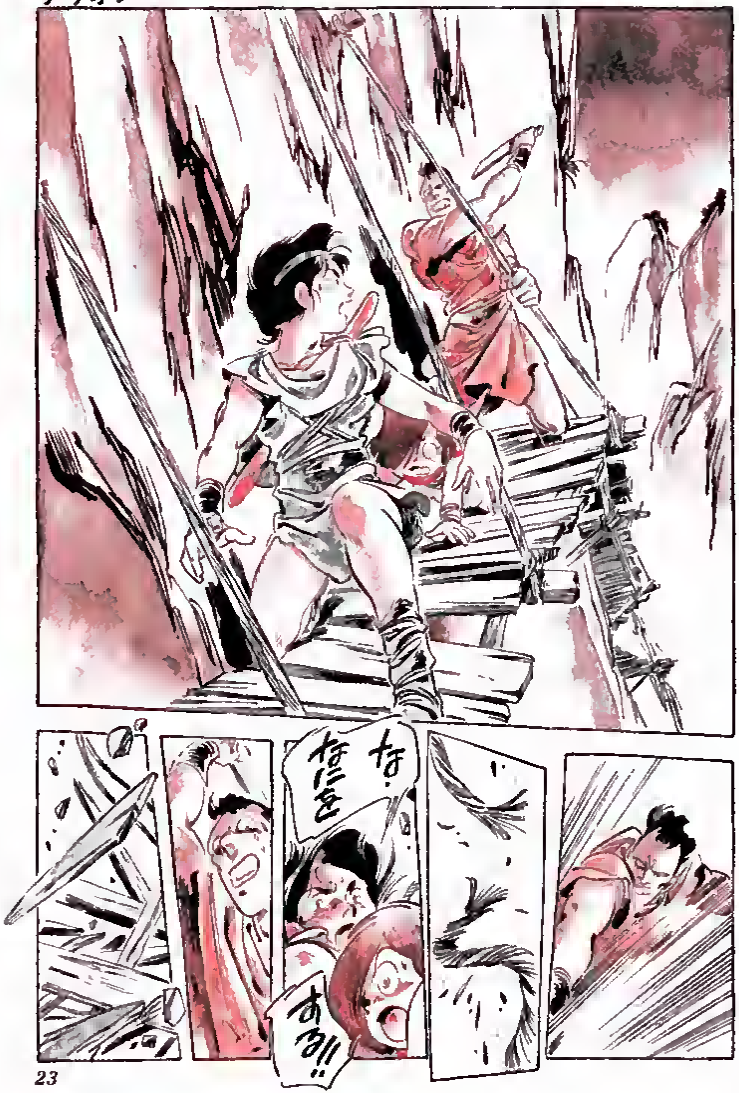

何処にとは申しあげられません
ただ……
ひそ…
ひそ…
よろしい案内をたてて王にお引き合わせいたしましょう
ただし御在所はこの砦よりもよほど難儀の場所だがよろしいか？

もちろんです！
連れていってください
ゼウスを倒す方法と
エリヌースとアポロンの秘力の正体を!!
どうしても王に会ってお願いしたいことがあるんです
そして教えていただきたいんです!!

ミシッ
ギギッ
ハァ…ハァ…
ハァ…ハァ…
ハァ…ハァ…

この間道を抜けて
壁の向こう側へ
出ると
王は
そこに
おられます
どうぞ
私は
しんがりを
まいります
はやく
おいで
なさい!!
谷の出口
までは
まだあり
ますよ!!
このガスは
黄泉の
瘴気だ
吸うと
僕らも
ああなって…
あ…
あにい…

じ じょうだんじゃないよ
あ あのデカブツと交代すりゃよかった
ほんとに
ほんとにこんな所に王が……
ハァハァ
ハァ!
ハァ
ヒィ
ヒィ
先がこわれている!!
案内の人!!


な
なにを
する!!

ヒヒヒ
手を離すな!!!
ズズッ
ズズッ
ガニッ

はあ
はあ
カラ…
カラカラ
ガラーン
そのまま!!
動くなよ!!
七木カ
はあ
はあ
はあ
はあ
ひぃ
ひぃ
ガマン
しろ!!
手が
ちぎれるぅぅ〜〜
すぐ
引きあげて
やる!

なぜだ…
なぜ
あの人たちは
……
僕を
殺そうと
したんだ…
獅子王は
味方だと
いったのに
力になって
くれると
いったのに…
な…
泣くなよ
あにイ
助かったん
だからサァ

世の中って
こんな
もんなんだよ
な!!
へへへ
まあ
あにイも
相当だけど
獅子王も
てんでお人好し
だから…
そうだ!!
ぎくっ
わっ
……
そうか!!
きっと
そういう
ことだった
んだ!!
わっ
わっ
リュカオーン王は
味方だ
それはウソじゃ
ない!!
でもなにか
あったんだ
アルカディア族の
長老たちとの間で…
だから
長老たちは
僕を王に
会わせまいと
した……
ヒイ
王に会われては
困るなにかの理由が
あったからだ
そうは
思わないか
セネカ?
ま
それは
そうだけど
と
なると…
こうなったら
どうしたって
王に会わなくっちゃ

じじょうだんじゃない
もうダメだ帰ろーよあにい……
そのくせ単細胞でくそっ
やってらんないや
ごんっ
一見ナヨッとしてるくせして強情なんだから……
ったくもー
パラ・パラ・
いて
いそーなー
弱音をはくな!!
ぐだぐだいうとおいていっちゃうぞ!!
さっきの階段までもう少しだ
励まされついでにいける所までいってみよう!!
よお

レスフィーナ
まあ…
アポロンの
御寵愛で
ピレウスの
戦役の頃
よりは
ずいぶん
キレイに
おなりだ
こと…
……
……
主を
乗りかえて
良かったと
お思いなんで
しょう
この私を
内心あざけって
おいでしょうね
アポロンと
ふたりで……

おまえたち
おさがり!!
邪尸なんだよ!
さっさとおさがり!!
ふうう…
……
ああ!
レスフィーナ
忠告してあげたはずよ
アポロンともども……
今度この私のまえに現れたら
命はないって!!
ガシャ!

私を見くびっていたのなら とんだ間違いよ!!
冗談は嫌いなのよ私は!!
……
ぬ 抜いたわ
まあ こわ…
一刀両断よレスフィーナ
三枚におろされるワ
かわいそ
見せてちょっと!!
こわいの好き!!
ナムアミダブ…
あっ
あ
うらむなら私をではなく
私を傷つけおまえをもてあそんだアポロンを
うらむがいい!!

ドドド

はあ
はあ
はあ
はあ!
はあ!
はあ!

はあ
はあ
はあ
見ろよ
壁は
あそこで
終わりだ!!
あにぃ
ちょっと
休もうよ
ガンバれ
もう少しだ
…んなこと
いったって
だいたい
むこうに
いったら
王様がいるか
どうかだって
わかりゃ
しないじゃ
ないか
どうせまた
やーらしい
怪物か
なんかがいて
うーんと…
なんだよ
人がいる
うーんと?!

誰だ!?
やば!!
かくれてもむだだ!!
誰だそこへきたのは!?

SECT XXIII　リュカオーン

誰だ!
そこへ来たのは!?
や…やばいよ
見つかっちゃった!!
しっ
だまって!!
でてこんな…
ならこっちからいくぞ!!
な…なんだあいつ…
わからない
いいかセネカ僕がでる!!ここを動くな!!
ズ…

あやしい
者じゃ…
ない!!

黒の獅子王の紹介できた!!
リュカオーン王に会いたいんだ!!
ガラ!!
そういうことなら…
しかたがない!!

は…
はじまっちゃった!!
フ…
かまえだけは一人前だなこぞう
子どもだからといって容赦はしないぞ
キサマたちのズルイ魂胆は百も承知だからな
死ねェ
刺客あり!!
ちがう!!
ボクは…

僕は
リュカオーン王に
会いにきた
だけだ!!
黒の獅子王の
紹介なんだ!!
ヤツは
そんな
知らん!!
この
判らずやめ!!

ウ!

強い
あぶない!!
でるな
セネカ!!
ニの!!
ガオ!
パオ!

あああああああ
あぁ!!
ドテ
ガラ
ガッ
ドテ
チェッ!!
一応は
おいらだって
準主役なのに
どうして
いつも
こんなに
カンタンに
やられ
ちゃうの?

おおかた
キサマも
皆の古ギツネ
どもにいいくるめ
られてきたん
だろうが
オレの目は
フシ穴じゃない
あいにく
だったな…
へへ…
悪く思うな
す…
すごい力だ
ころ…
される?

ご ごめんよ
あにイ
おいらが よけいなことしちまったから あにイまで つかまっちゃって……
……
おいら よっくよく だめな人間だなァ…
ほとんど 足手まといばっかしで できあ
あにイみたいな スーパーヒーローの パートナーなんて 結局ムリなんだな おいらなんかには…
きりとて だいしたギャグ メーカーってわけ でもないし…
顔だって どっちかというと パターンなし…

あいつ いったい…
ズキ ズキ ヒリヒリ…
え？
なんか いった
何者 なんだろう
あいつ…
セネカの おせっかいが なくったって 僕は負けてた かも しれ ない…
おそろしく ウデがたつ 奴だよ
エリヌースやアポロンは 別にして…あんなに 強いヤツなんてこれまでに いなかった…
——もしや
あいつが リュカオーン王 ——？
そ
そんな バカな こと!!
あるわけ ないよ!!
だって あんなヤツに 会えばなんとか なるなんて 獅子王がいうはず
!?

ズリ…
!!
!!!
おっちゃん!!
…いいとこきてくれたね
よオ

ちょっとこの縄ほどいておくれよ!!
あの馬鹿力のわからず屋いないんだろ
オレたちなんにもあやしい者なんかじゃないんだからサア
ど?
……
……
……
恩にきるよオ
たすけてくれたら一生!!
ねっ
ねっ?
やさしいねおっちゃん色男!!
ズ
ふにゃ
プーン
くっ…くさあぁ

ひえええ
もういい
近づか
ないで!!
おねがい
たすけてえええ
ケホッケホッ
ア
あにィ
気をつけて
!!
ニオイで
アタマやられ
ちゃうよォ
……
……
……

……
ズリ…
ズリ…
ズリ…
死ぬかと思った…
ブハッ
あの人が…
もしかして
ギャア

くっ
うまい!!
そこだ あにイ
もう 少し!!
もう ひといき!!
いいぞ そこだ!!
もう ちょい 足のばして!!
まだ 長さたり ないよ
ちょい 短い!!
足もう ちょっと…
ホレホレ
くっくっくっ
セネカ!!
なんだよ 人が一生 懸命やってる のに
足の長さに 文句が あるんなら
自分で やりゃ いいじゃ ないか!!
つたく もオ!!
てんで 調子いいん だから!!
ん!!
ぐぐぐ!!
ぐぐぐ!!

えい
こいつ…め
ウウ…
コスッ!!
うまい!!
よし…
こうなったらこっちのもんサ!!
あにイ!!
まって!!

ジャリ！
スッ
ふん
おとなしくしていたようだな
キサマたちだけだぞ
こうしてお目こぼしで生かしておいてもらっているのはな
な…なにをぐだぐだ…
はやくいっちまえこのでくのボウ!!
運のいいヤツだぞキサマたちは!!
皆のヤツラがさし向けてきた刺客どもは全部このオレがヒネリツブしてやった

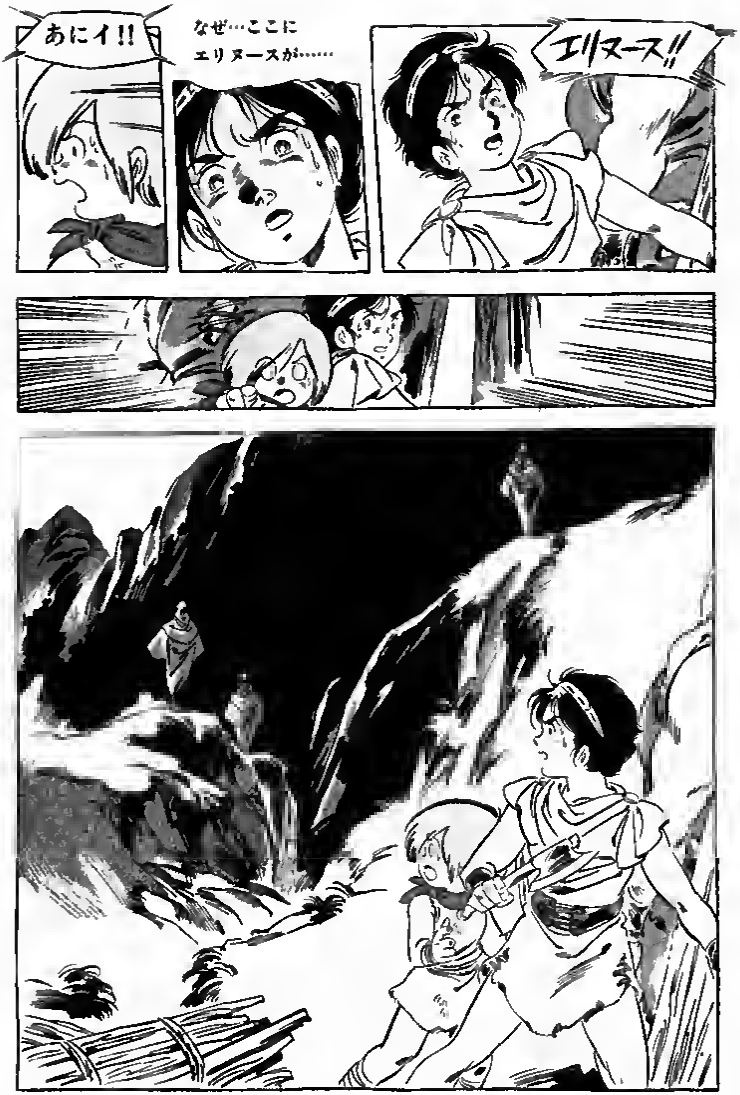
喰え
粥だ
その
格好でも
すすれる
だろう
ひもじければな
ドキッ
ニヤ…
……
ウデがたつな
キサマ
子どもだからと
あなどっていたら
あぶなくやられる
ところだったぞ
ムン!
王に感謝
するんだな!!
お目こぼしは
王のおおせ
だ!!
キサマたちの始末は
これからゆっくり
考えておく!!

ギャーン…
ゴシ
ゴシ
ゴシ
ガンバレ
あにイ!!
いそいで
ホラ
もう少し!!
しずかにしろよ!!
そんなに
カンタンな
ことじゃ…
やったア!!
ラ?
ラ?
ヤヤヤ!!

イテテ…
チクショウ
あの
くそ力の
ウスラバカ
どうする
あにイ
しっ!!
灯りがついてる
起きているのは きっと
あの老人だ
あの人に
会おう
!!
王
リュカオーン
というのは
たぶん
あの人の
ことだ
じ…じょうだん
でしょ
あんな
クサイじじい…
いいから
ついてこい!!
裏手に
まわるぞ
!!
ズザザ……

あにイ…
な…
なんだか
おっかね…
なに
いってんだ
いまさら!!
こわかったら ここで
まってろ!!
あにぃ〜

し…死んでるの？
ちがう…幻術だ
眠らされているんだ
だ 誰が術なんか…
……
……


あにイ!!
なぜ…ここに
エリヌースが……
エリヌース!!

くそ…!!

あ あにイだめだよこれじゃ勝ち目ないよ
ビヨヨッ
ドン
リ…リュカオーン王!?
さがって
おれ!!
!!
……
ズイ

王よ!!
よいのだな?
あとで悔いてもしらぬぞ
リュカ
オーン王!!
その者にかばいだてをするというならよかろう!!
もはやなんの思慮も要らぬというわけだ!!
これまでだ!!
……

SECT XXIV　幻視行

リュカオーン王!!
何故だ?
何故その者を救ける!?
父殺しの罪人を
同胞の意に叛いてまで…
何故
法にさからう!?

法だと!?
ほざけ
エリ
ヌース!!
アルカディアの
法をうちすてて
異族に身を
売った輩が
人を裁くとは
笑止の極みじゃ!!
早々に帰って
主人のゼウスに
伝えるがいい
この者は
渡さん
おいぼれ
リュカオーンが
そうゆうて
いたとな!!
たわけめ!!

ゆラ!!
亡者どもめが
おいぼれと
この眼力を
あなどるな!!
オリンポスの
飼犬になりさがり
おって!!
あげくに
このわしの白髪首をも
狙っている
ようだが
身のほどを
わきまえぬも
ほどほどにせい!!

去れ!!
世迷いの奴ばらめ!!

끼아아

ここは…
ここ…

時と空の狭間だ
安心せいやつらはもうおらん
ついて
くるがいい……
わしからはなれるな
なにがあっても
現実世にもどれんようになるでな
でないと

オリンポス！
そうじゃ
因縁の街よな

すべてはここに発し
ここに決着をみよう！

あ あの…
人は…!?
プロメテウス!!
プロメテウス!?
あなたは プロメテウス!?

쇼ㅇㅇㅇ!!
ㅈㅏㅏㅏ!
ㅋㅋㅋ

やめろオ
ゆ
ゆあああ
ゆっ!!
まって! プロメテウス
ぼくは アリオンだ!! あなたが 救けてくれた デメテルの 子の
アリオンだ

こたえて
プロメテウス！
一言
ひとことで
いいから
!!
あなたは…
黒屋根で
死んだんじゃ
なかったの？
本当に
あなたは
黒の
獅子王!!
プロメ・
プロメテウス!!
!!

な——
なぜだ
なぜなんだ
こんな
気持ち

プロメテウス
あなたは
僕のかあさんを
愛して
僕と
レスフィーナを
ゼウスの手から
護ろうと
して
そして
そのために
ひどい仕打ちを
でも
でも
それだけ
なの？
あなたは
黒の獅子王
——僕の命の恩人

あなたが
いなかったら
僕は……
でも
それだけが
この気持ちの
こんな
気持ちの
理由
……？
あなたを
見て
感じる
こんな
プロメテウス……

ハッ!!
フロスティス!!

ここは
!?

レスフィーナ
21

レス
フィーナ

あいたかったよ
レスフィーナ…
君が
君が
僕の妹だったなんて
そんなこと…
ああ…でもほんとだ
かあさんのにおいがする…

ヒヒ!

ナオミ!!

ハア…ハア…
こしゃくな……

見てのとおりだ
わしもエリヌースも
アルカディア族の血に宿す
霊力を身に授かっておる
同様の霊力を
もってしかその死活を
制することはできん
ことに
エリヌースは
黄泉の
国から
その霊力で
蘇った者たち
それがなんの故あってか
民の心を捨てて
ゼウスに忠心を授け
オリンポスの禁忌を凌る
禁きの神となった…
なげかわしい
ことよ
のみならず
目の上のコブの
このわしを
族衆より遠ざけて
亡き者にしようと
しおった…!!

黄泉
霊力
じゃ僕は
僕はどう
やっても
エリヌースに
勝つことが
できないの!!
ただの人間の
僕は!!
それは
ちがうぞ
アリオン
己れを
みくだっては
いかん
ゼウスが
おまえを
恐れるのも
エリヌースが
禁忌をタテに
つけねらうのも
故あっての
ことだ
だから気を
強くもて
エリヌースの
裁きなぞ
おそるるに
たらん
おまえには
最後に
味方する
因果の糸が
ある
それを
信じて
往け
往って
30
オリンポスを
制するのだ
早まるな
これは
ハデスごときの
仕向けとは違う
――おまえの
真の敵は
オリンポスの
明日の支配者と
なる
アポロンだ!!

しかし…
アポロンの秘力はエリヌースの霊力とは違う
あれこそはオリンポス族の力の化身だ
じゃあなおさらだ!!
勝てっこないじゃないか僕になんか!!
わからぬか
すべてのカギは
レスフィーナだ
オリンポスへ往けアリオン
そしてレスフィーナを救い出すのだ
これがおまえにはたぶん最後の旅だ——
が 心して往けアリオン
強いられて己れを失って往くのではない
レスフィーナの許へ…
おまえは
おまえといて往くのだ
あにライ!

つれていけ
あれも
ヘラクレスと
いう
融通は
きかんが
知ってのとおり
なかなかに
ウデはたつ
……王!!
よかった
あなた!
あなた!!
ボクは
オリンポスへ行くよ!
もう何も恐れない!
にげたりかくれたり
しようともしない!!
そして…
勝つよ!!
大好きな
レスフィーナの
ために!!

SECT XX　ヘロット

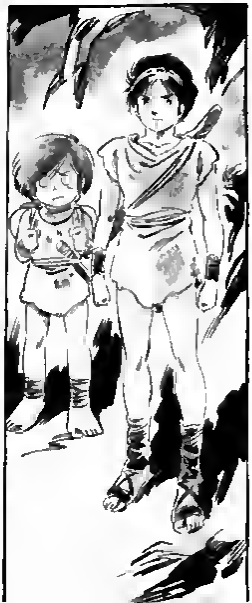
ガシッ!!
ガシッ
ガシッ
バクッ!
ガシッ
エートス…だな
お連れしたぞ!!

夢のようです
こうしてこんな所で……
あなたにお会いできるとは

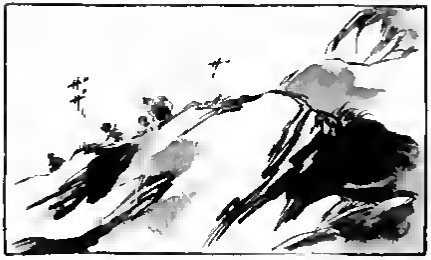
りっぱにおなりだ
ああ…
よくぞここまで…

!?

アリオン…!!
そうだたしかにあなただ…おもかげがある!!



りっぱだ……
よい若者におなりだ…
ごめんさん!!
いいかげんにしてもらおうじゃないか!!
ベタベタしている時間はねえんだ!!
おまえさんたちが助人をするというからきてやったんだぜ
どうするんだよこれから
え!?
妹のレスフィーナが城のどこかに捕まってるんだなんとかして救けないと
お…おまかせください
仲間が城にさくりをいれておりますまもなくレスフィーナ様の居所もつかめるかと…
とりあえず私の家へおいでください
むさくるしい所ですが
当分は敵の目を逃がれることができます


古来より
例えに申し
ましょう
玉を
かくすなら
石くれの
中に――とな
ザザ

ザ!

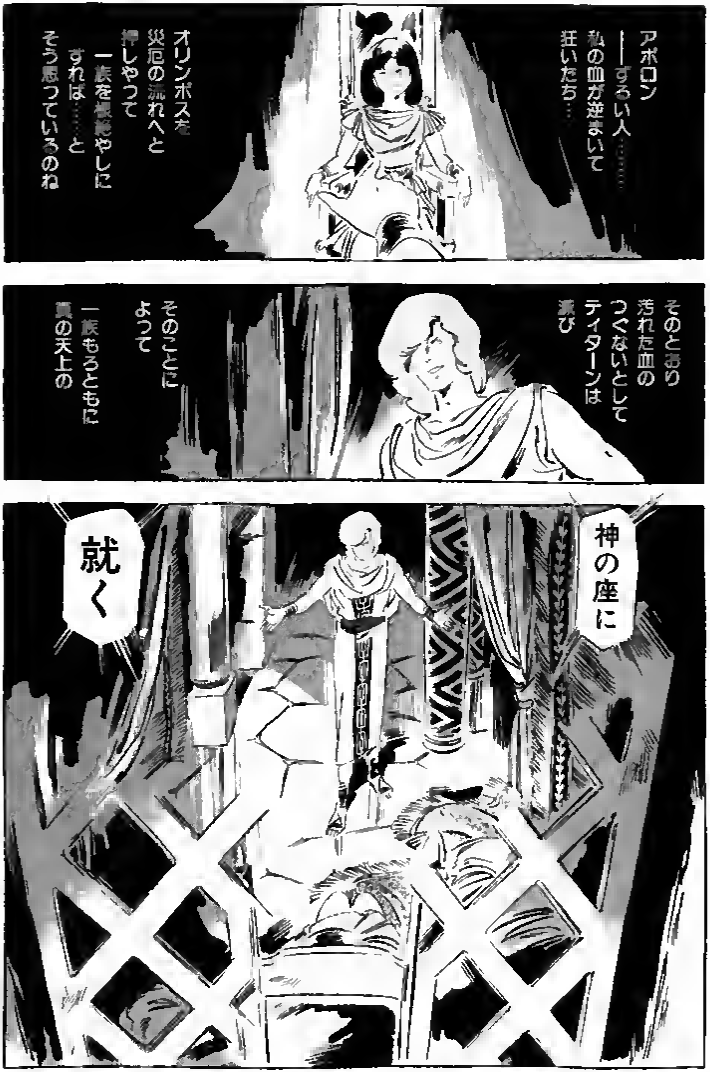
オリンポス
僕はまた
もどつて
きたんだ
ここへ…

まつていて
レスフィーナ
きつとアポロンの
手から君を
救いだして
やるからー!!

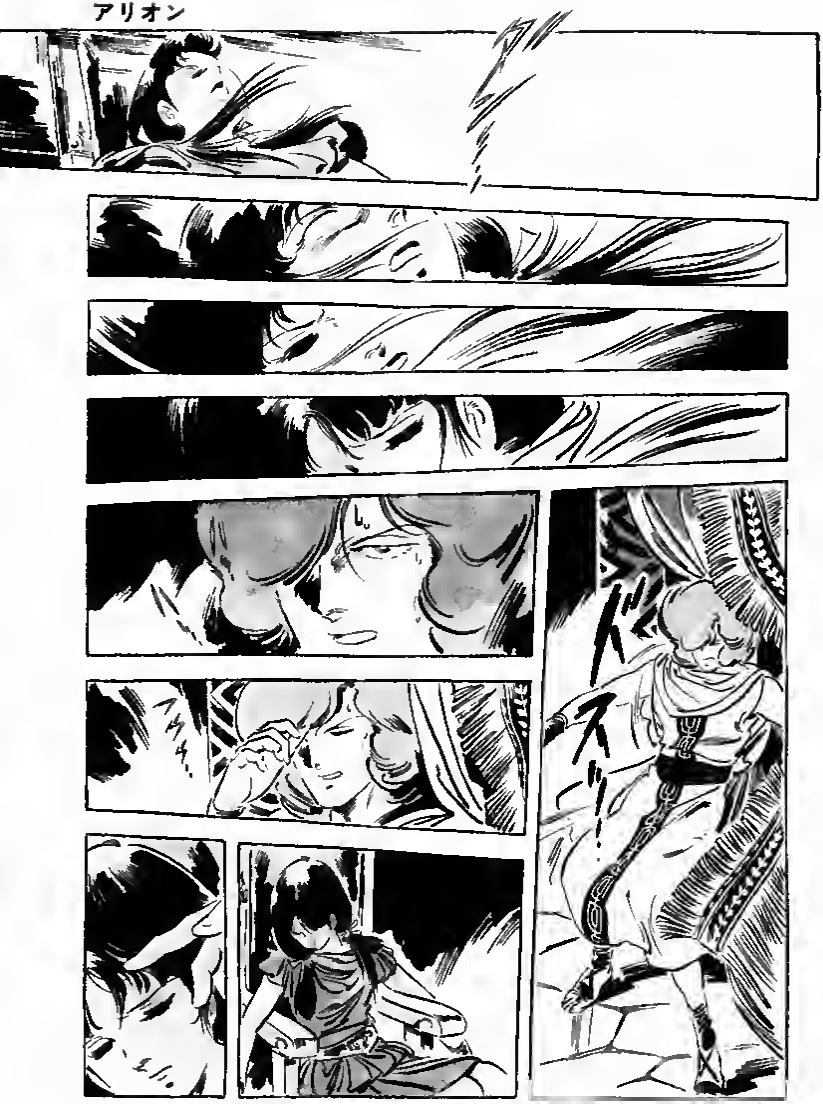
アテナ様〃
まだ外をお歩きになっては いけません!!
むりをなさっては お体に…!!
大丈夫よ
それより
アポロンは
どこ?
あ…あの方は
北の小部屋におこもりになって どなたをもおちかずけになりません
あの者の霊力を探りあてると申されて……
バケモノのような娘と……!!
フン
なんとかいって…
またちちくりあっているのよ
あの…

レスフィーナ
なにが見える？
まだ…もっと
先へいこうか？
解き放たれた
キミの本には
おしゃべりで
のびやかだ……
死神の間近に
在ることをきえ
まるで雪にかい
しちゃ
いないじゃないか
さあ 語ろう
ボクと
いいか
レスフィーナ
ボクは
キミが好きだ
キミは
可愛いいし
キミの体の
中には
ティターンの
血が 濃い
エキスに
なって
流れている
その…
キミの血が
ほしい
から……

だいそれた人ね
アポロン
――あなた……
ゼウスの
固い封印に
手をつけるなんて……
わたしに
触る　なんて
なにが
おこるか
しれない
ことよ…
あたしの
シールドを
解くと……
むろん
承知さ
レスフィーナ
見せて
ほしいのだよ
ほんとうの
キミを…
さあ!!


アポロン
――ずるい人……
私の血が逆よいて
狂いたち…
オリンポスを
災厄の流れへと
押しやって
一族を根絶やしに
すれば……と
そう思っていろのね
そのとおり
汚れた血の
つぐないとして
ティターンは
選び
そのことに
よって
一族もろともに
真の天上の
神の座に
就く

ムシのいい考えだわ——それで…
あなたはどうなるおつもり？
どつこい私は死なん
生きて至上の神となるティターンの滅びを体現するキミの体と心とをわがものにしてね…
私の本性を……フフ 御せるとお思い？
できるサ
私になら……な!!


ドズ!!

命に別条はなさそうだが……
フン
思ったよりよほどのじゃじゃ馬だなこれは…
まあいい
!!!
エリヌースか!?
……そうか
わかった
ピ…
ピ…ー…

フ……
いよいよくるか
……
やつが……
ヒュオオオオ

ゴホ
ゴホ
ケホ
ケホ
おおよしよし
苦しいかわいそうに……
これはなんと
長の旅でお疲れでしょうに
子どもの病いですで
御容赦を…
あにィ……なんか悪い病気じゃないのかナ……
おばあさん
ケホケホ
おう
おう

これを
その子の
胸に
塗ってあげて
これ…
ウォォォォォ…
おお…
ようやく
胸のつかえ
が…
もったいない
さぞ
高価な
薬……
……
かあさんに
おそわったんだ

これはね　アリオン
ユズリハにジャコウソウの
油をまぜてつくったお薬
なのよ
胸がスーッと
するでしょう
もうこれで…
朝までおねむに
なれるわね……

ふびんな
ことじゃ…
こんなに小さな
うちから
こやつは
親がおらん
ように
なって
しもうて……
母親はお城での
下働きに
つれていかれて
早ように死に
父親は兵隊に
とられたまま
生きて
いるやら
死んでしもうた
やら……

ゼウスが
そんな
ひどいことを…？
そりゃああ
もお
ひどい
もんだぜ
オリンポスの
ヤツラ!!
ふにゃあああ
真夜中
だぜ
興奮すん
じゃねえよ
セネカ
せっかく
寝ついたガキが
目ェ
さますじゃ
ねえか
―バカ!!
そっせーな
なんでえ!!
!!
バカ
そういえば
セネカの
とうさん
かあさんも…
へ… そうサ
やられちまったのサ
オリンポスの
ヤツラに―
だから
いったろ
のっけに
ティターンは
キライだってサ
フグあああ

ん!?
じいちゃんは?
ハラへった
オレ…
ババちゃん
よオよオ…
じいちゃんは?
よおお
なんか
おくれ
よぉ…
!!
じいちゃん!!
ねええ ねえ
なんかおくれよ
くいもの
よしよし
……
……
……
ハラへった
よオ
じいちゃん

じいちゃん
どこいくんだよォ
ハラへった
よオオ
これ 駆くでない
すぐ 帰るで
じいさーん
おまち していました
この日を…
みじめな ヘロットの 暮らしに 身をおとして
まちこがれた 甲斐が ありました
するとエートス
あなたは
!?
さよう
ダルキア王 以来の王家の 家臣です
アロメテウス様を 頭にいただいて ゼウスに翼をたてようと しましたものの果せず 手をこまねいてあの方の 無念のお姿を見送った…
その罪深いあやまちに さいなまれて過すうちに こんなにもよけいに 齢を経た姿に なってしまいました
むごい 責苦 でした…
誇り高い あの方には さぞかし…

どうでもいいが
おまえさん
よろこびいさんで
仲間に大声で
ふれまわったんじゃねえのかい？
ポセイドンのわすれがたみ
解放の英雄
アリオンがきてくれたってよ
だったらまずいぜ
アミを
張ってまっている
ゼウスの一党に御注進とかけ込んだようなものだ
言葉に
気をつけたがよい!!
この日をまちこがれた
同志の中に
事を口外するような者はひとりとしておらん!!
気が
つかれましたか？
皆が
気持ちを静めきれなくなります
立ち停られてはいけません
このまま
城への
潜入口まで
御案内いたします

ザッ…
ザザザザ
あ……
あにぇ……

い いったい……
どうなってしまったんだ…
僕は……
僕は
いったいなんなんだ…
僕は…ただ
レスフィーナを…

不始末だったなエリヌースの諸君
復讐の神も二人も欠員とあってはとんとサマにならんじゃないか
どうするつもりかね?
ゼウスに詫びをいれてアルカディアへ帰り
今一度 土民の神にもどるか…

あなたに侮辱されるいわれはないぞ
アポロン
悪口で我らをふるいたたせようこんたんなら
いらぬお世話だ!!
神聖な禁忌は守りとおしてみせよう!!
けっこうだ
今しばらくお手並みを拝見するとしよう
幸いに役者もそろったようだ
貴客の御入来だぞ
フン…面白くなってきそうだ……

アォォ
アォォォ
オォォォー

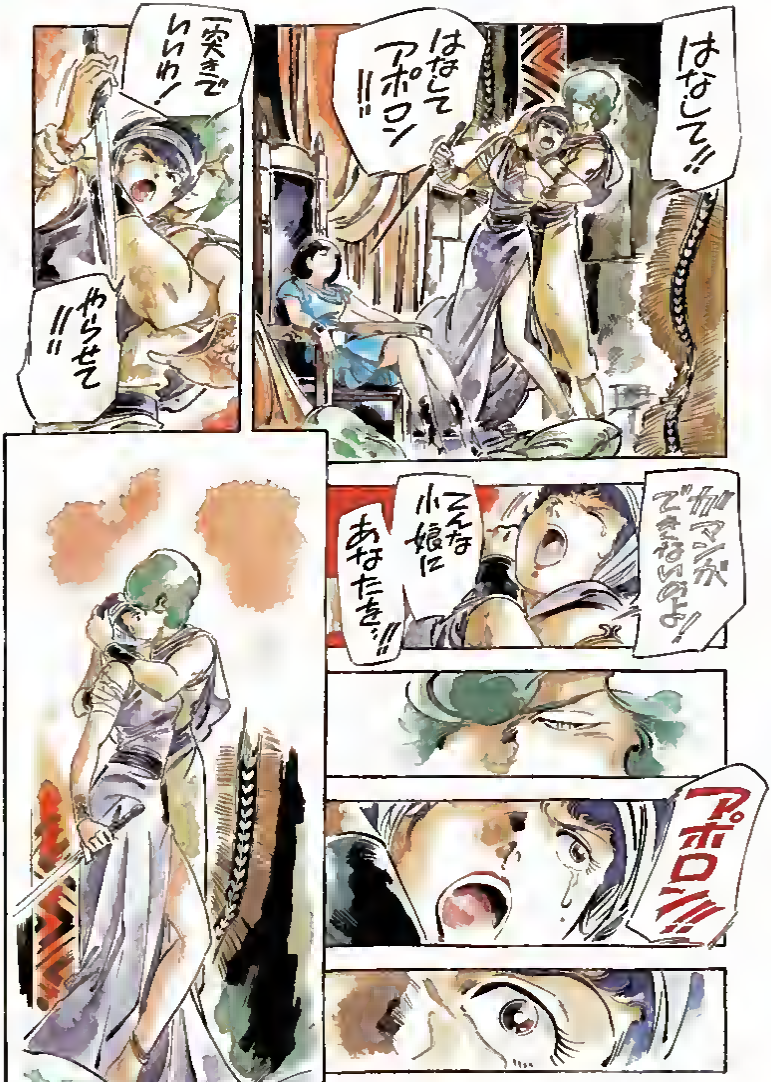
SECT XXVI 伏魔の城

レスフィーナ……
僕はもどってきたよ……
ここに立つのは二度目だ
でも今度はちがう
君を救けにきたんだ
いっしょにかあさんの所へ帰るために——
ウオオオオ

フル！
わかる……かい？

はあ…
はあ
はあ!
はあ!
はあ!

アリオン


はなして!!
はなせアポロン!!
一突きでいいわ!
やらせて!!
カマンができないのよ!
こんな小娘にあなたを…!!
アポロン!!

……
……
アポ
……ロ……ン……!!
ドス
ドス
ドス

ア
アッ…!
ウ
ウ…

ケリだ！もっと持て!!

もっと兵どもを集めろ!!
ああ…
きているわしにはわかったぞやつがきておるすぐそばにだ…!!

あやしい者は見つけしだい斬れ!!
エリヌースの者どもはどうした!?
アリ一匹近づけるな!!
……
アテナは!?
アポロンは!?

停まれ!!
誰だあ!?
高
まて!!
けっ
そうこな
くっちゃあ
いきな
大将!!
たのむぞ!!

ワア
来やがったぞ
生ゴミどもめ

ファァァァ…
だ…
だいじょうぶかな
あのバカカ
よそ見をするなセネカ!!
いくぞ!!
あ…
あんなとこまでえ!?
ムリだよあにィ…
いけっこないよ

ムリでもいくんだ!!
いかなきゃ!!
ひぃぃ
ズィ
きたな
みすみすと
アミの中へ…
やむをえまい
これもゼウスとの契りとあらば……
業のむくいとはいえ未だ年端もゆかぬものを
我ら五人の総がかりで征するというのも
あこぎな話よな

が…
あなどるまいぞ
獅子王と老いぼれリュカオーンの救けとはいえ
我らもあれのために二名を失った…
フフフ…獅子王にはアポロンとの因縁がある
此度はまかせておいてよかろう
よし!!
いくぞ!!

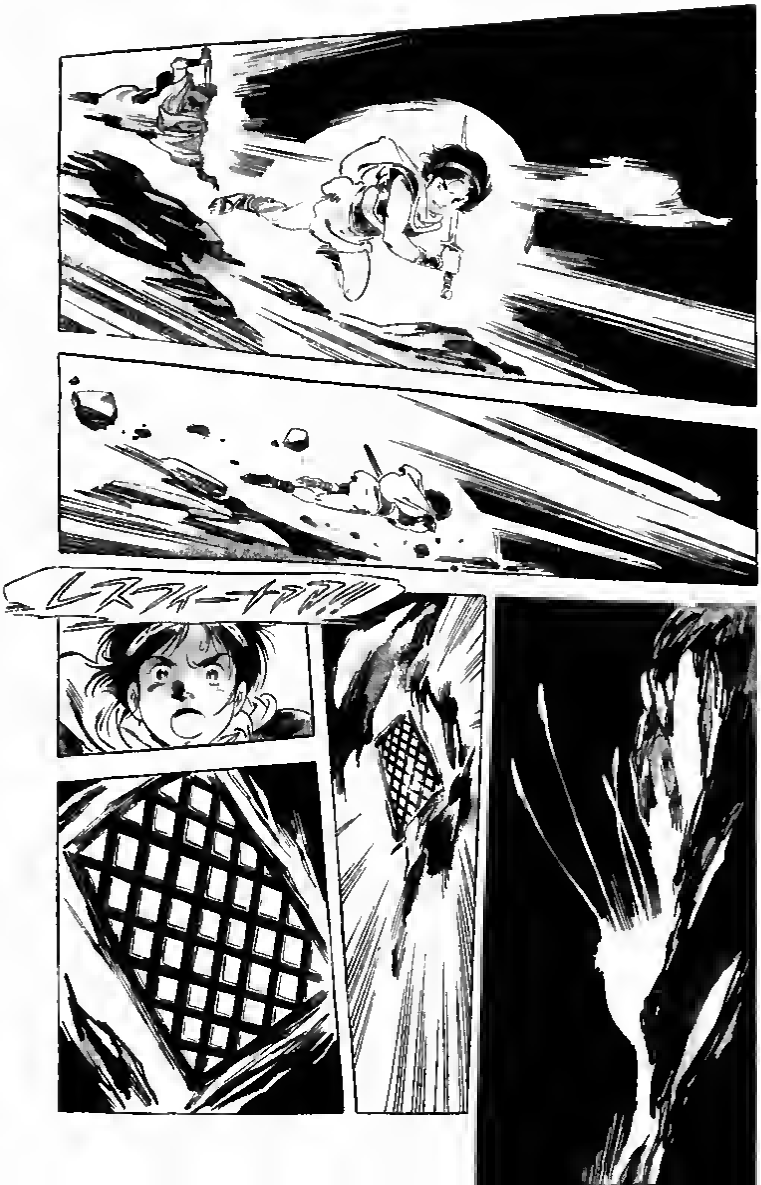
なにっ!!

これが
僕の
力!?
リュカオーン?!
お・の・れ!

ハラ…
もぞぞ
なばあ…
なんだ
ぬばあ…
ぬばあ。
ぬばあ。
ぬばあ。

まけるか!!!

うおっ!!
カアア…
なにごとだ!!
西の岩壁に賊がとりついているようです!!
正面のヤツはどうした!?叩きだせ!!

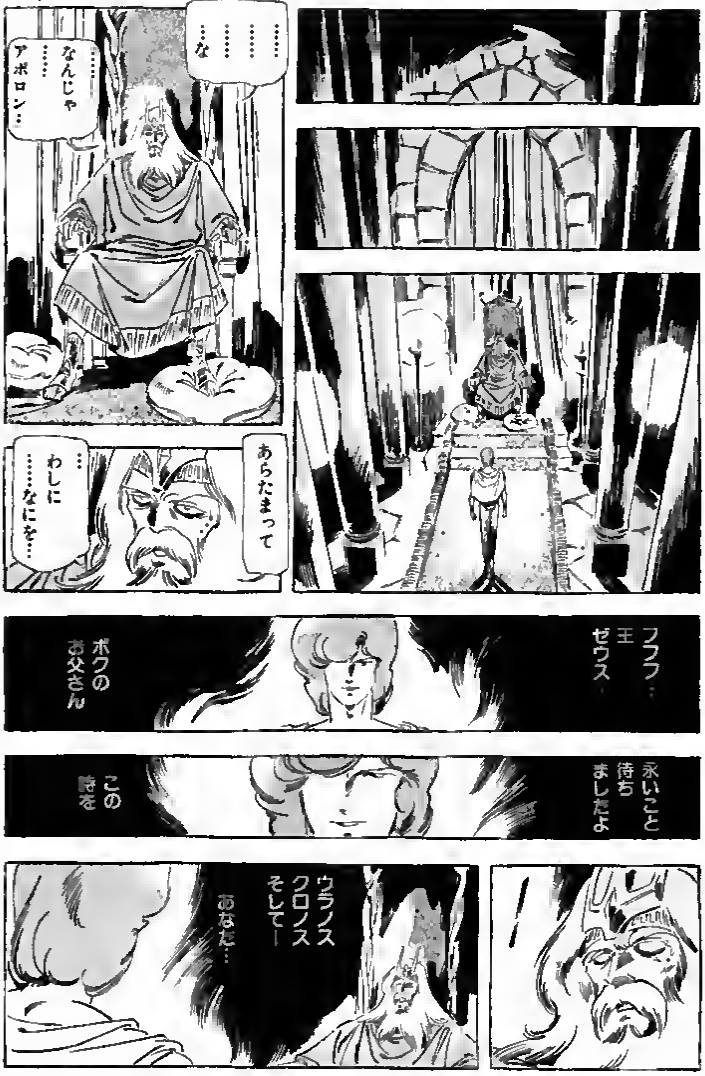

レストフォーナイン!!!

するなァー!!
邪ァ
レスフィーナ

あにき!!

悪く思うな……
アリオン君
難儀辛苦でキミもずいぶんとやり手になっていたようだが……
おままごとの気分でツメをあやまるようでは…
まだまだだったな
だが上出来だ!!
充分に務めを果してくれたよキミは
あとは僕自身でケリをつける

そ…
そうか!!
仕とめたか
アリオンを!!
はい——
エリヌースの
者どもが
すぐにも
よろしく料理する
ことでしょうよ
よいよい
それでこそじゃ
これでこの
わしも
王国もしばしは
安泰というもの
さよう
ついては…
なに?
人払い
と!?
……
……
……


……
……
……な
……
なんじゃ
……
アポロン…
あらたまって
…
わしに
……なにを…
フフフ…
王
ゼウス…
永いこと
待ち
ましたよ
ボクの
お父さん
この
時を
ウラノス
クロノス
そして—
あなた…
!

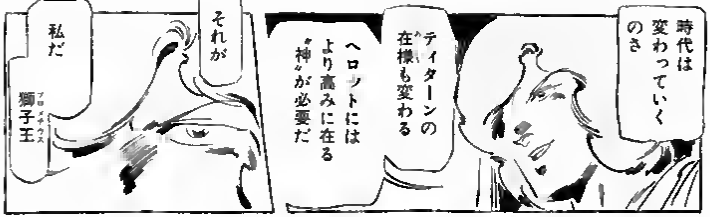
おまえは!!
アポロン
ティターンの
呪縛は……本当に
よくできている
ドン
ラ・ラ・お
お・あああ

あなたの注意を
あの二人に向きつけて
おくために……
ボクも
ずいぶん
ホネを折った
デメテルの
出産の時に
あなたが受けた
不吉な啓示は
ウソでは
なかった…
だが それを あなたへの
逆心と見あやまったのが
あなたの不幸といわけだ
クロノスの時と同じ
——あなたは
一番近い血に
裏切られたのサ…
きているのか
そこに!!
いいだろう
もうことは
すんだ!!
お相手を
を
しよう
じゃ
ないか!!

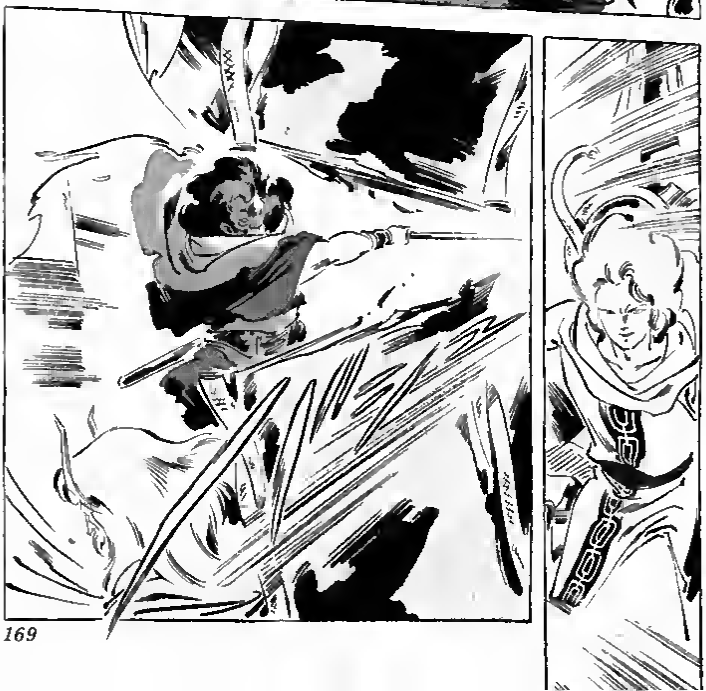
SECT XXXII　終章〈その1〉

待たせたな
しかし本望だろう
なりゆきを最後まで見届けたのだからな
いかにもこの私だ!!
天啓に依ってゼウスを殺めるべく定められていた運命の子は!!
不甲斐性者を装ってのこれまで…
選ばれた血の私にはつらい芝居の日々だったことよ
いかにも承知しておったぞ
アリオンとレスフィーナの兄妹に運命の不幸を背せエリヌースの追求をかわす算段も
ヒタ!
皆貴様の企み……
我々が相討ち疲弊するを見て
頃は良しとふんでの此度の仕儀だろうがあいにく
私の了見がそれを許さんときている

無駄だ!!
今の私に幻術は効かんぞ!!
自ら殺めたゼウスと枕を並べて
エリヌースになりかわった私の成敗を受けるがいい!!
フフ…大時代なことだな
残念ながら獅子王その口上はお受けできないね

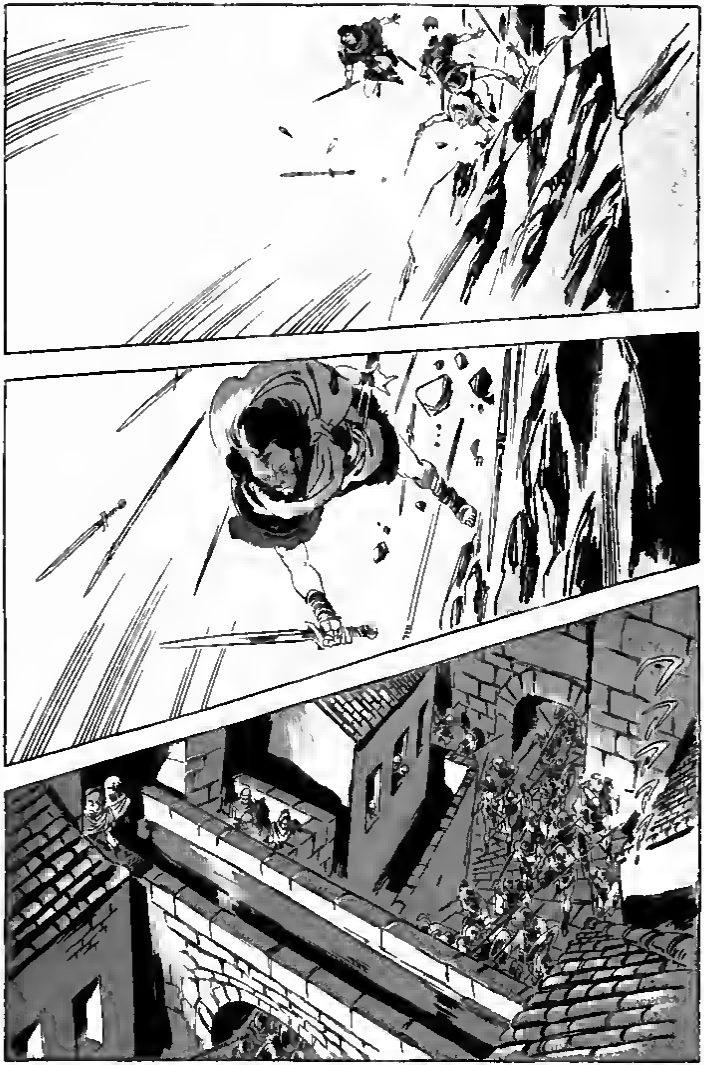

時代は変わっていくのさ
ティターンの〝在様〟も変わる
ヘロットには〝より高み〟に在る〝神〟が必要だ
それが
私だ
獅子王（レオ）

ほざくな!



キャあぁ!
なんと!!
ヘラ様!
おお!!

斬れ!!
斬れ!!
ゼ…
ゼウス様
を……
よくも!!



どうした!?
殿中でなにか変事が!?
獅子王だ
王が討たれたぞ!!
逃がすな!!
奴はまだ上にいるぞ!!
東の城門を固めろ!!

ドドド

ぐぁあぁ
ぐぎゃ
ぐぎゃ
ぐぎゃ

フフフフ
ズシーン
ギドは味方だよ!!
しっかりしろよヘラクレス!!
ほら!!
?
これさ…
ギドはこの服のニオイを追いかけてるんだきっと
こっちにレスフィーナがいるんだよ
きてよヘラクレスいっしょに!!
ズズ・ズズ
大将は!?
けどいいのか?
よかァないけど
よ
レスフィーナを探せってんだよ!!
獅子王は!!

わざ
わざの
御出向き
御苦労な
ことだったな
……
……
獅子王
王ゼウスの
ために
しつらえた
処刑の
場が
貴様を
始末する
場所になる
とは
皮肉な
ものだ
ゼウスは
死んだ
それに
居る
実子の
アポロンが
手を
下した
よろしく
罪を告めねば
なるまいな
エリヌースの衆よ
ふっ

いかにも承知
だが
ポセイドンを殺めた
アリオンの罪に
裁きを与える
のが……
まずは
正義と
いうこと
よ
はあ
はは
は!
は!
は!
な
!?
なにを笑う
獅子王!?
ふふん
禁忌を守る
復讐の神が
きいて
あきれるわ
おろか者め!!

黙れ!!
ほざきおって…
場に窮しての放言か見苦しいぞ!!
わめくな
貴様たちの心得違いを
この私が親切にただしてくれようというのだ
その者は父殺しの罪人ではない!!
ポセイドンはただしくはその者の父ではないからだ!!
まことのポセイドンの子アリオンはここに
おる!!

まことのアリオンは
十五年まえ
ゼウスのつかわした
鉄騎兵の騎馬の
ひづめにかけられて
死んだ!!
その者
アリオンは
死したパンドーラの
腹を裂いて
とり出した子どもだ
傷心のデメテルの心を
いやすために私が
アリオンと偽って
その手に託したが
もとより
ポセイドンとも
デメテルともなんの
ゆかりもない!!
これがその
むくろだ!!
かような
されこうべに
父ポセイドンが
討てるか!!
ちいっ
汚れきった
ティターンの血を
絶つために
万人をあざむいて
きたが
すべては
功を
奏した
という
わけだ

王位の真の簒奪者は明らかになった
そしてハデスもポセイドンもゼウスも——ことごとく死んだ
リュカオーンの力で一度死んだこの躰に魂を揺かり復讐の生を生きてきたが……
ようやく……
それも

あ
あ
あ
あ
あ
あ
あ
ミシッ

ヒアー
ここか!?
ギド!!
そうか!!
きっとこの奥が
岩窟になってて
レスフィーナが
閉じこめ
られてるんだ!!
ホラ
くそ力!!
あんたも
手伝えよ
!!
ん
ま
ガ
ガ
ガ

ドシッ

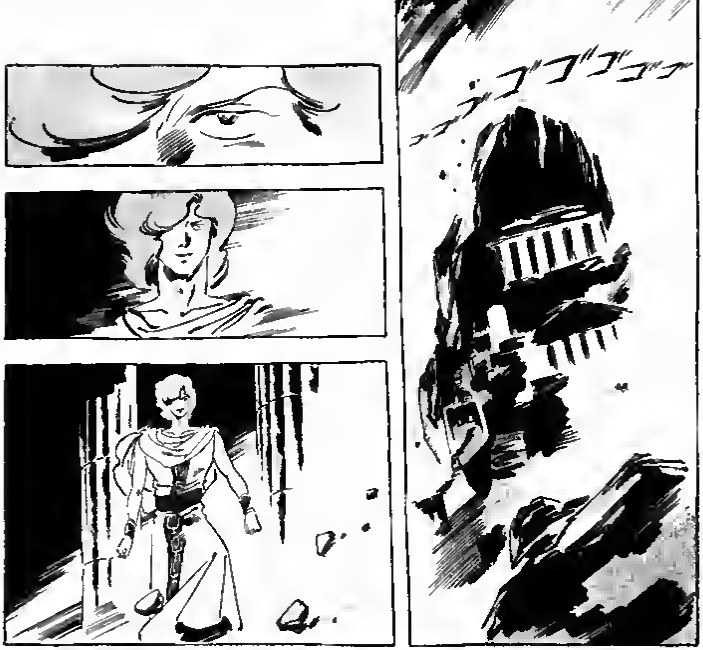
はあ
はあ

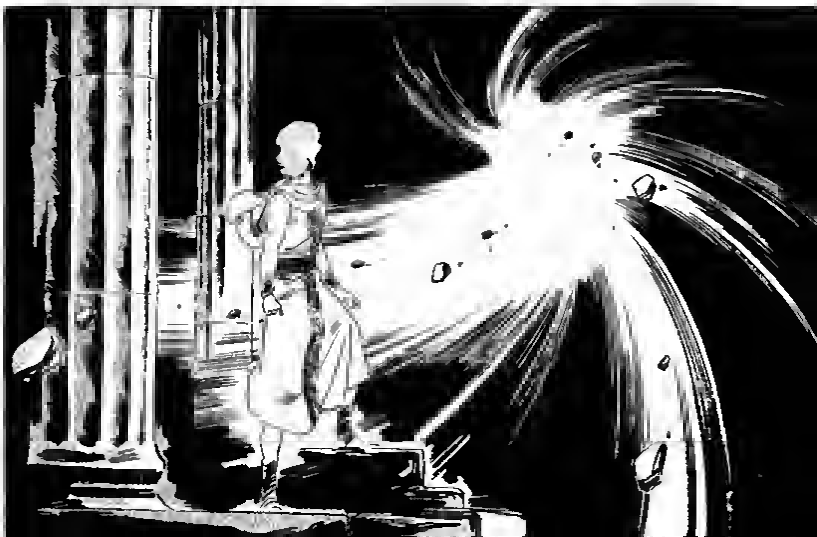
ダメだあ
もうビクともしない!!
パン
パン
はあ!

ゆるせ
アリオン
誰よりも
永く
おまえを
いつわって
きた…
だが
もう
おそれる
ことは
ない
変わらず
デメテルを
母としたうが
良い
が……
おまえは
半ば以上
ティターンでは
ない
おまえの
父は
わたし
プロメ
テウスだ

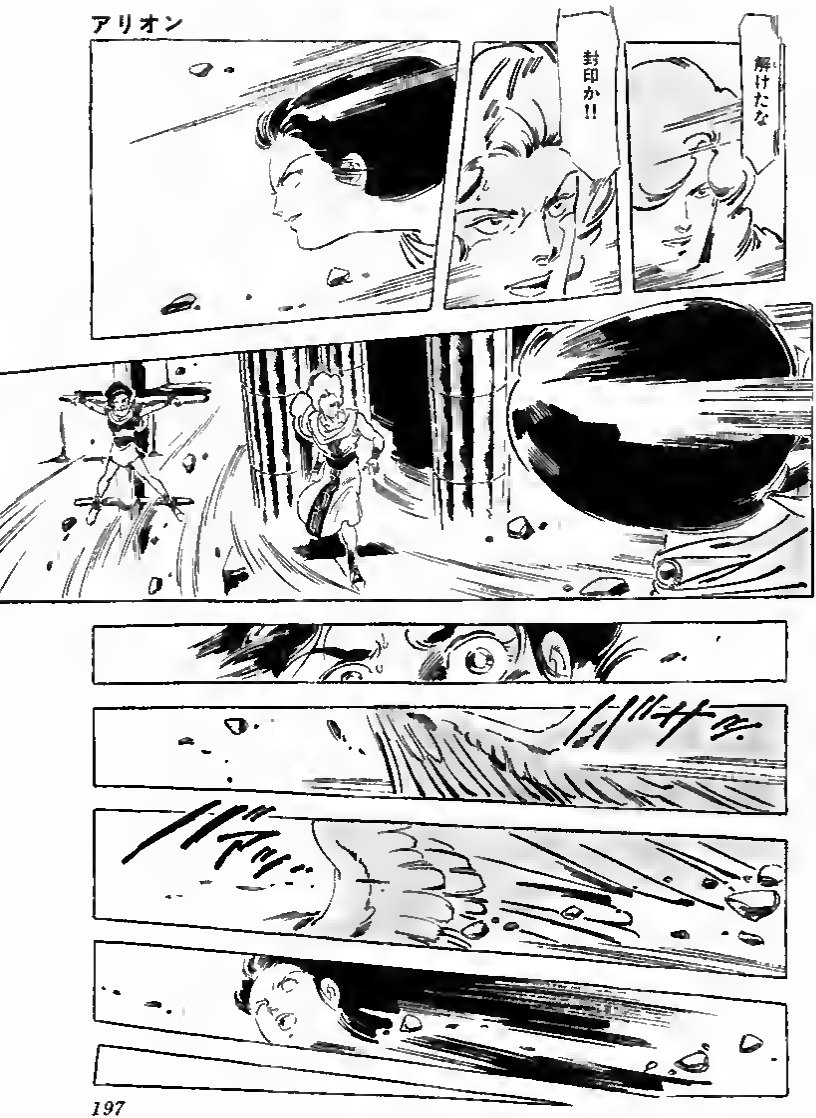
SECT XXVIII 終章〈その2〉

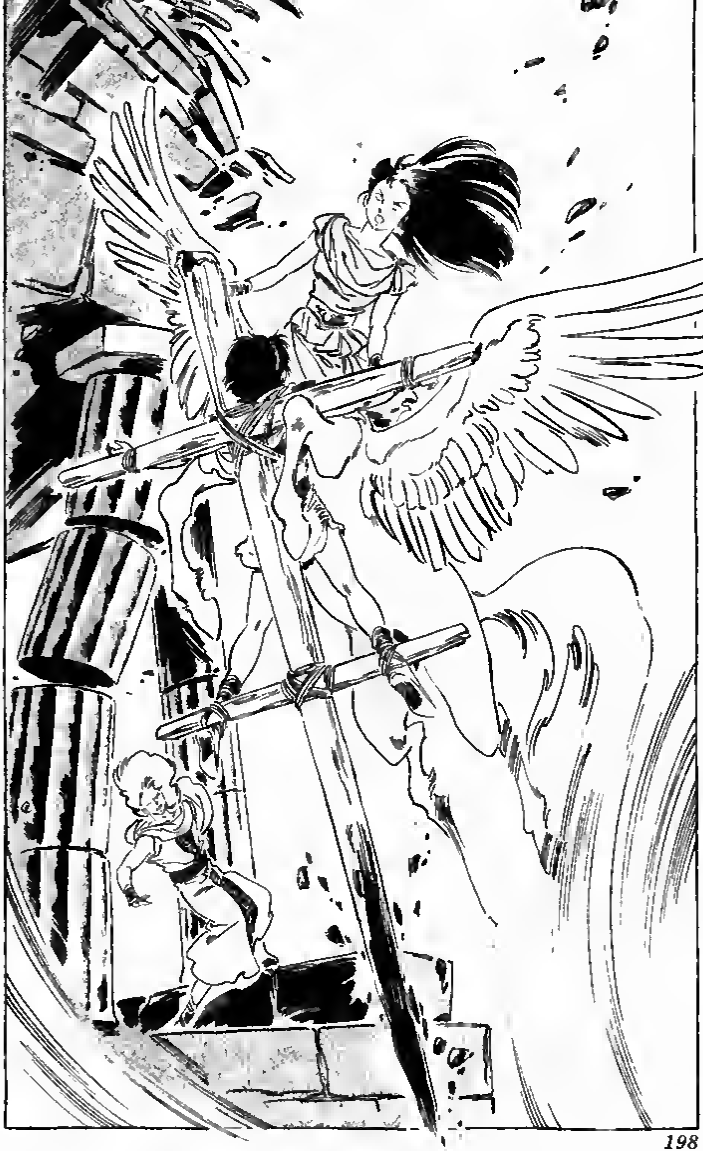
ゴゴゴ…


ゴゴゴゴゴ

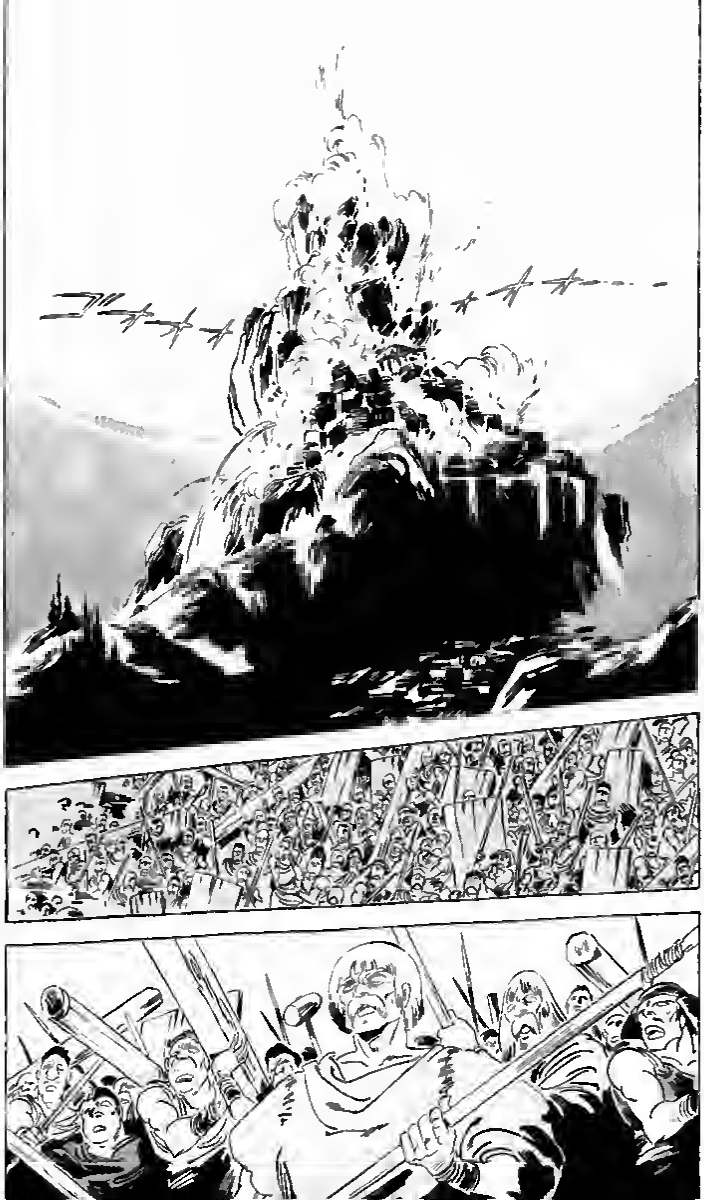


なんだ!?
はじまったんだ!!
ね!!
なにか
ん!?
におうな
はじまるぞ


解けたな
封印か!!



戦って！
アリオン!!
アポロンを
倒すの！
さあ!!



オリンボスが……
ごらんあれ――プロメテウス様!!
ボッ!!

だいじょうぶよ
アオン
択って！
炎の剣
ハッ!!!

私に最後まで敵対してきたのは
フフフ
やはりキミか

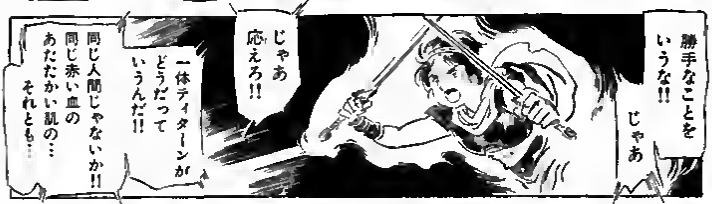
ゴゴゴゴゴゴ
ひえええ
あにぃ!!
アポロ!!
許さないぞ
僕は!!
オリンポスの
玉座なんて
人々の血と涙を
踏みつけに
してるんだ!!
それを
あなたは
こんな
卑劣な
やり方で
手に入れよう
なんて!!

フフフ…
わからんだろうなキミのようなウブな頭には…
民は支配されることを欲しているのサ
弱者は強者に従き
強者は神の名の節理にすがる
それが
道理さ!!
ラそだ!!
人はみんな幸せに生きたいんだ!!
誰もそれを意のままにあやつったりふみにじったりするなんて
許されやしない!!

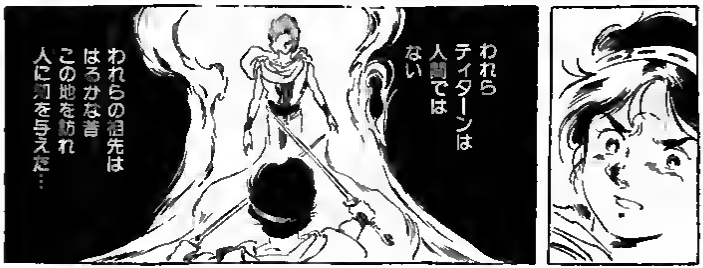
高慢なんだ!!
あなたは!!
ティターンなんてみんな
死んじまえばいいんだ!!

おろか者よ
アリオン
キミの血も半ばはティターンのそれだ!!
それにレスフィーナはなんと?
彼女はティターンの魔性そのものなのだぞ!!
だからこそ

死んだ真のアリオンともどもにゼウスは彼女の性をおそれ
それを封じた
魂もろとも
だが…
私はそれが欲しかったのだ
新しいティターン天上王朝を拓くために彼女の類まれな純な魔性が…ね


勝手なことをいうな!!
じゃあ
じゃあ応えろ!!
一体ティターンがどうだっていうんだ!!
同じ人間じゃないか!!
同じ赤い血のあたたかい肌の…
それとも…

どこかがちがうっていうのかい!!
なにか
人間とはちがった別の生き物だなんて…!!
そうだ

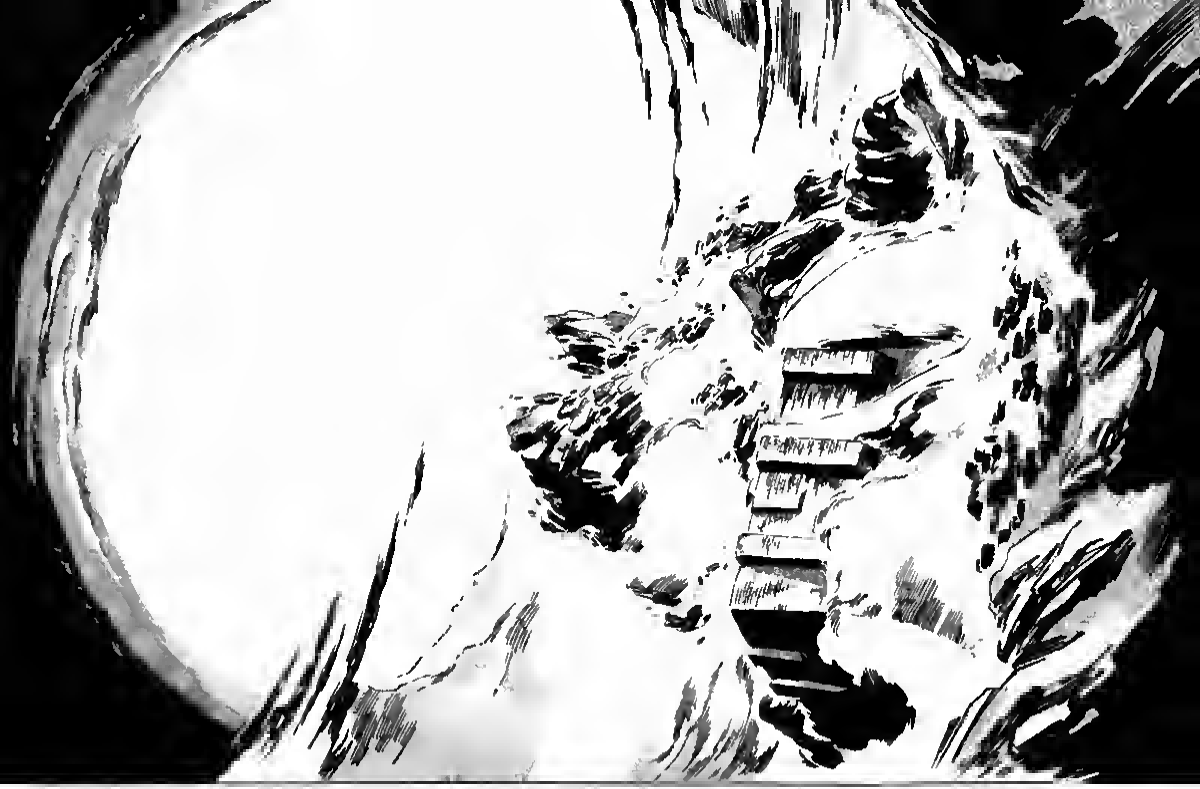

われらティターンは人間ではない
われらの祖先ははるかな昔この地を訪れ人に力を与えた…

ティターンの禁忌の一つはそこから生まれたわけだ
人と交わって種族の血をうすめてはならぬという
プロメテウスはおろかな男だったティターンの優れた戦士でありながら
人に味方し人の妻をめとっただから
この私が悪した
くそぉ
仇をうちたいかアリオン
だが無理だ
人の血を半分に受けついだキミの力では…私には
勝てん!!

うあああ
剣を捨てろ!!
アリオン!!
その剣を
捨てろ!!!
ハハハハ
無駄だ
おろか者め
ヤセガマンも
そこいらが
限度だろう

くやしいか？
なすすべもなく
この私に負ける
のが…
父の仇も
うてず
人の世の王にも
なれず死んで
いくのが!!
ハハハ
そういうものだ
何故にと
人は悔い悩む
だろう
そんな時に
おろかな
人共は〝神の意志〟を
見たくなるのサ
生きることも
死ぬことも
争いや戦さの
勝ち負けも
不条理の極み
だ
正でも邪でもない
そんな成り行きを
一体誰が定めると
いうのだ!?
ことにいやしい
弱い者たちは
どうやって己れの
境遇を肯んじる
ことができる
？
彼らには
運命の神が
必要なのサ
ティターンは
けがれを除き
さえすれば
まったくそれに
ふさわしい
まっぴらだ!!
そんな
理屈
誰が
聞いて
やる
もんか!!
認めんのはキミの自由だ
だが
キミはじきに死ぬ
ゼウスやアテナたちの
そばへいくだろう
さようなら
だ
オリンポスの名で私は
民に神の声を伝えよう
〝神託〟と呼ぶ
運命の御託宣をね
私は
生きる!!
――生き続けて…

わたしの
アリオンにさわらないで!!



ん……う……
ポツ
ポツ
あ
セネカ…
よかったァ
死んじゃったかと思ったぜえ!!
あにィィ

口をきくことが
できるようになったんだね
レスフィーナ

君の声は
最初は
遠くから
聞こえて

それから
僕はなんだか
おそろしい夢を
見ていた
みたいだ

ちがうのよ

なつかしい人の声があたしを呼んだのよ
いつか田さんを愛していた人その人の声が
あたしの中の炎の剣に火をつけだわ
力も　言葉も　同じ処から
ほとばしった……

どうして死なな
かったのかしら
――あたし

あの時
アポロンの炎で
燃え尽きる
んだって
思ったのに
――……
あたしも

そして
あなたも
――

ちがうんだ
きっと……

こうやって
もう一度
生まれて
きたんだ

僕も――もちろん 君もさ‼
きっとそうだよ
レスフィーナ‼

僕たちは死んだん
だよ 一度
――そして

王城ともどもにティターンの世も潰えましたな……
民がねがうどんな途を選んで生きてゆくか……さて皆目判りませぬが……
どうなされます？お二人は？
僕はトラキアへいく
かあさんがきっと待っているから
レスフィーナきみも
いくよね
もちろん

今なら僕は
トラキアへだって
ひとっとびだ
プロメテウス――それから僕は
あなたについていくよ
どこまでも
どこまでも
今　僕は
僕らは
天翔ける天馬だ!!
完